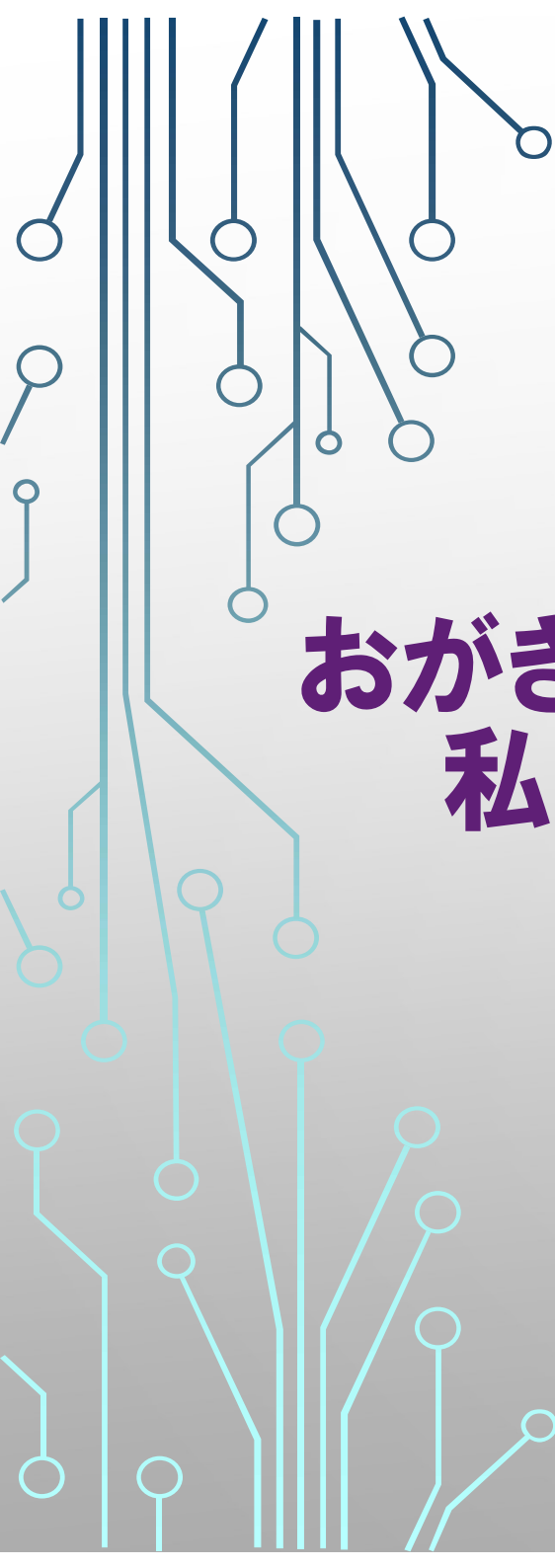




おがきえ保育園及びあおば保育園の 私立保育園への移行について

〒448-8501 刈谷市東陽町1丁目1番地
刈谷市次世代育成部子ども課
TEL 0566-62-1014
FAX 0566-24-3481
E-mail kodomo@city.kariya.lg.jp

おがきえ・あおば保育園は、
市が設置した**公立保育園**ですが、
施設の管理と保育を**民間事業者**に運営してもらっています。

民間が運営するメリット

公立にはない民間事業者ならではの保育内容や、経費削減が期待できます。

事業所の選定方法

公募により事業者を募集し、最も優れた提案をした事業者に管理運営を
任せています。

現在の運営について

運営期間

指定管理者制度という仕組みを使って、公立保育園の管理運営してもらっていますが、その制度のルールで10年間と決められています。

これまでの運営事業者

おがきえ管理運営業者	期間	選定年
TKサポート(株) ⇒ 平成22年4月より(株)トットメイト ※保育サービス事業を事業譲渡	平成17～26年	平成16年
(株)トットメイト	平成27～令和6年	平成26年

あおば管理運営業者	期間	選定年
TKサポート(株) ⇒ 平成22年4月より(株)トットメイト ※保育サービス事業を事業譲渡	平成21～30年	平成20年
(株)トットメイト	平成31～令和10年	平成30年

来年以降のおがきえ保育園の運営について

おがきえ保育園は、**令和9年度**より
「**民間事業者が運営する公立保育園**」から、
「**私立保育園**」に移行します。

**令和7・8年の2年間は、私立保育園への移行準備期間とするため、
(株)トットメイトとの運営協定を延長する予定です。**

	令和6年	7年	8年	9年
スケジュール	指定管理期間満了 →	指定管理期間2年間延長 →		私立保育園 →
		私立保育園 運営事業者選定	移行期間	
管理運営	(株)トットメイト	(株)トットメイト (予定)	(株)トットメイト (予定)	R7に事業者を公募 により選定

今後のあおば保育園の運営について

あおば保育園は、**令和11年度**より
「**民間事業者が運営する公立保育園**」から、
「**私立保育園**」に移行します。

	令和6年	7年	8年	9年	10年	11年
スケジュール	指定管理期間					私立保育園
						
				私立保育園 運営事業者 選定	移行期間	
管理運営	(株)トットメイト					R9に公募 により選定

※今年0歳児クラスのお子さんは、令和11年は年長クラスになります。
1歳児以上クラスのお子さんは、令和11年は小学校に進級済です。

これまでの変更点について

◆ 運営形態が変わります

現在



①市が
公立おがきえ・
あおば保育園
を開設

②管理運営する
民間事業者を
公募により選定



民間事業者

③利用



移行後



①おがきえ・あおば保育園の園舎で私立
保育園を開設したい民間事業者を公募に
より選定
(土地と園舎は賃貸)

②民間事業者が
私立保育園を開設



③利用



今回の移行で園児と保護者が受ける影響

◆ 運営業者を公募で選びますが、 保育を民間事業者が行う点はこれまでどおり

これまで10年サイクルで運営事業者を選んでいましたが、運営する私立保育園の業者が決まれば、基本的に運営は変わることはありません。

◆ 保育の質は変わらない

公立も私立も、国が定めた「保育所保育指針」に基づき行われていますので、保育士の配置基準や求められる保育内容は同じです。

公立と私立は定期的に情報交換を実施しており、市との相談体制も整っています。

◆ 運営内容も大きく変わらない

- ・今通っている園児は、卒園まで通えます。
- ・延長保育を含めた開園時間の変更予定なし。
- ・保育料は市で決めているので変更なし。

※給食内容や給食費は、これまで市が決めていましたが、移行後は園が決めるので変更となる可能性があります。（変わらない可能性もあります。）

Q & A

**Q 運営を公募するとのことだが、事業者はどのように決めるのか。
現在の運営事業者が運営することはあるのか。**

A 募集のあった事業者のこれまでの保育実績や事業提案など、様々な観点から審査し、最も優れた事業者を選定します。

現在の運営事業者が参加することは可能ですので、審査の結果、選定されることも考えられます。

**Q すでに民間の活力を導入して保育サービスの充実を図っているのに、
なぜ「民間事業者が運営する公立保育園」から「私立保育園」に移行するのか。**

A 公立保育園の運営費は市が全額負担しているのに対して、私立保育園は国、県から様々な財政支援を受けることができます。

おがきえ・あおば保育園は民間事業者が運営していますが、現在の運営形態では「公立」扱いとなります。今後、「私立」扱いとなる運営形態に変更することで、財政支援を受けることができます。

この財源を活用して、おがきえ・あおば保育園の保育サービスを含め、「子育てをしやすいまち」として様々な保育サービスの拡充をしたいと考えています。

今後のスケジュール

- | | |
|----------|---|
| 令和6年12月 | (おがきえ)市議会にて、私立保育園移行を前提とした
2年間の運営期間延長の決定を諮る |
| 令和7年上半期 | (おがきえ)私立保育園として運営する事業者の選定 |
| 令和9年4月 | (おがきえ)私立保育園に移行 |
| 令和9年上半期 | (あおば)私立保育園として運営する事業者の選定 |
| 令和11年3月末 | (あおば)現在の運営協定の期間満了 |
| 令和11年4月 | (あおば)私立保育園に移行 |